

令和元年度 JARL 千葉県支部非常通信訓練 実施要項

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 千葉県支部では地震、台風その他の災害発生時に有線通信や携帯電話などの通信手段に重大な支障が発生した場合に、アマチュア無線の特性を十分活用し、地域貢献に備えるべく県内のアマチュア無線局の協力を得て、県内全域での非常通信の通報伝達訓練及び電波伝搬状況を確認し、アマチュア無線局の非常通信に対する関心を深め 意識高揚を図るため、下記の通り非常通信訓練を実施する。

1. 日時

令和元年9月8日(日) 10:00 ~ 12:00 詳細は別表参照

2. 訓練形式及び通報内容

(1) 訓練形式

訓練は下記の①~③に分けて行い、各訓練とも通報内容は同一とする。

①各地区の訓練

県下全域を10地区に分け、地区毎に地区幹事局を置き(使用周波数及び時間割は別表参照)一般参加局との間で通報の送受信を行なう。

なお、空中線電力は必要最小限とする。

②中央局から県下全域を対象とした訓練

中央局を設置し、**各地区訓練の最初に中央局(支部長)と担当局との交信を行う。**

交信終了後から地区非常通信訓練を開始する。(使用周波数及び時間割は別表参照)

③中央局は地区担当局との交信終了後、144MHz SSBにて一般参加局と訓練を行う。

(2) 通報内容

①一般参加局から各幹事局へは次の内容を伝達すること。

コールサイン・氏名・RS・運用場所の市町村名・アンテナの種類・出力・電源の種類・運用場所の状況・参加記念カードの受領方法(要・不要、JARL or SASE)

SASE(かならず所用の郵便切手を貼った返信用封筒を同封の場合のみ対応)は支部で対応しますが、極力避けてください。SASEの送付先は下記4の私書箱へお願いしてください。

②各幹事局は、一般参加局へRSレポートを送る。

3. 訓練に伴う留意事項

(1) 訓練の開始は、必ず「くんれん」を前置きした一般呼出による交信とする。

なお、本訓練はJARL会員・非会員を問わず参加して頂きたい旨アナウンスすること。

非会員で記念QSLカードを希望される局には(2)①のSASEの案内をお願いします。

(2) 訓練の終了は担当局の応答による。

(3) 訓練中故意による妨害があった場合に於いて、交信困難な状況に陥った場合中止とする。

(4) ハンディー機やモバイル機による参加が多く見込まれるため、担当局は適宜スケルチを開き、QRP局、移動局(モバイル局含む)等の優先指定時間を積極的に設ける。

4. 結果報告書の提出先及びQSL発行

(1) 結果報告書及びログの提出

非常通信訓練終了後各運用者は、結果報告書(様式1) 運用ログ(様式2)を電子メールもしくは郵送にて提出ください。

パソコンでログシート入力する際、時間・コールサイン・周波数・電波形式は半角英数字でお願いいたします。

QSLカード発行は運用者のコールサイン・住所・氏名で発行いたしますので、結果報告書にも運用者情報をお願いいたします。

なお、記念QSLカードは完成次第運用協力者分を幹事局宛郵送いたします。

訓練参加局宛てのQSLカードは非常通信幹事にて印刷し、直接ビューロー経由で送付致します。

(2) 提出期限 令和元年9月25日

(3) 提出先

①E-Mail 7m4mas@gmail.com

〒289-1513 山武市松尾町猿尾 525 古谷辰夫

②SASE 専用

〒260-8799 千葉支店 郵便私書箱 第28号 一般社団法人日本アマチュア無線連盟 千葉県支部

5. 運用局の写真(集合写真等)提出のお願い

記念QSLカード作成にあたり、各地区の写真をQSLカードのデザインに使用いたしますので、写真もしくは画像データ(JPEG)を結果報告書・運用ログと併せて提出お願いいたします。

以上ご不明な点があれば、千葉県支部非常通信幹事・古谷辰夫までご連絡ください。

連絡先

E-mail 7m4mas@gmail.com

携 帯 090-3099-5777

FAX 0479-86-2757